

第1特集

総合診療を語り明かす

この幅広さが総合診療

『治療』は2025年1月号から誌面をリニューアルしました。2大特集制の導入や新しい連載の開始など、読者の皆さまの“お目当ての内容”以外にも、思わぬ知識との出会いが起こる場を目指して日々制作しております。さらに、2025年4月号より新たなメンバーで新・『治療』編集委員会を組織しました。これまで長きにわたりご尽力いただいた前編集委員の先生方には、この場を借りて厚く御礼を申し上げます。

今回の第1特集は、新編集委員5名の先生方に“いま話したい方”とそれぞれの関心分野やキャリアについて語り合っていました。編集委員とゲストの先生、それぞれの現在地が反映された示唆に富む対談は、多くの方に興味をもっていただけたと思います。

総合診療、プライマリ・ケアの領域はとても広大で、今回収録した対談のテーマが多岐にわたることもそれを物語っています。その広さこそが魅力であり、難しさにもなっていると思います。それらを「語り明かす」ということで、読者の皆様にはぜひ一緒に夜空の星座を探すような気持ちで読んでいただければと思います。5つの対談を俯瞰すると、総合診療、プライマリ・ケアの銀河のような広大さを感じられるかもしれません。同じような課題や悩みを抱える方が、一緒に朝を迎えるためのヒントを対談記事から得られることを願っています。

『治療』は創刊(1920年)から100年以上にわたって時代に即した医学情報を発信し続けてきました。ちょっと新しくてしっかりしている、そんな“ハイカラ プライマリ・ケア ジャーナル”をこれからもご愛顧賜りますようお願い申し上げます。それでは、今回だけのスペシャルな特集をお楽しみください。

文責：『治療』編集部

編集幹事

『治療』編集委員

(官澤洋平, 櫻井広子, 長野広之, 原田侑典, 宮本侑達)